



ヒートポンプ給湯

▶ 高知県南国市

# 株式会社ライト岡田設計

贈呈  
理由

## 学校給食センターにおける蓄熱システム導入による、 LCCの低減と省エネルギー・省CO<sub>2</sub>の実現



南国市学校給食センター



業務用エコキュート室外機



業務用エコキュート貯湯槽

### 電化厨房で安心・快適な 作業環境を

南国市学校給食センターの建築設計を手がけた株式会社ライト岡田設計は、1985年に高知市で創業以来、公共施設をはじめ民間のビルや生産施設などの設計・監理を行ってきた。

学校給食センターにおいては過去の多くの設計実績から、施主側が最も重要視する「食中毒リスクの回避」のために、燃焼をとまわらない電化厨房を提案。文部科学省が推奨するHACCPに準拠した「室温25℃、湿度80%以下」も容易に実現可能であるため、安心・快適な厨房環境となっている。

また、給食施設においては大量のお湯を必要とすることから業務用エコキュートを採用。給湯熱源の中でも設置スペースや荷重が大きく、導入コストも比較的割高になるが、LCC(ライフサイクルコスト)や省エネルギー・省CO<sub>2</sub>の観点から蓄熱式ヒートポンプシステム

ムを選んだ。

### LCCの低減と省エネルギー・ 省CO<sub>2</sub>が食の安心・安全を支える

高知市の東に隣接し県下第2位の人口を有する南国市が運営する南国市学校給食センターでは「おいしくて安心・安全な給食」や「地産地消の推進」に取り組むほか、災害時には備蓄米を使った食料供給拠点となることを目指し運用されている。

同給食センターではすべての厨房設備にクリーン、クール、コントロール性



電化厨房機器を採用した調理室

に優れた電化厨房機器を採用し、コントロール性を生かして、食物アレルギーに対する個別対応も行われている。

給湯システムは加熱能力の大きい業務用エコキュート(74kW×2台)と、強固で清潔なステンレス製貯湯槽(25m<sup>3</sup>×1台)の組み合わせで十分な湯量を確保し、日々の学校給食を支えている。

(株)ライト岡田設計は、今後も地球環境の負荷低減に貢献するとともに、電力負荷の平準化と省エネルギー・省CO<sub>2</sub>に寄与するヒートポンプ蓄熱システムを活用した施設を訴求していきたいと考えている。

#### 南国市学校給食センター

所在地:高知県南国市東崎466番地  
 建築設計:(株)ライト岡田設計  
 建築施工:中村建設(株)  
 蓄熱設備設計:細木設備設計室  
 蓄熱設備施工:大一設備(株)  
 延床面積 1,581.21m<sup>2</sup>  
 竣工 2017年1月新設

#### ■蓄熱設備概要

業務用エコキュート 74kW×2台[前川製作所]  
 貯湯槽 25m<sup>3</sup>